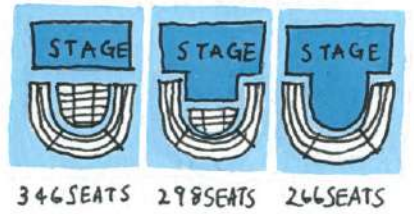




ギャラリー
(ガラス屋根の通路)
稽古場とホールをつなぐ、劇場のメインストリート。
光がふりそそぐ通路の両壁は舞台写真の展示にも使われています。

小ホール
円形の客席が舞台を囲む一体感のあるホール。
舞台と客席の形が3段階に変身!



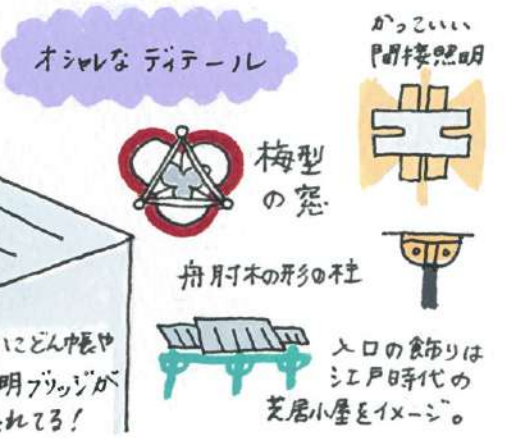
まわる! 黄金の扉
ドッシリとした座りやすさ



共通ロビー
2階には、1階のギャラリーを見おろせるスポットが。

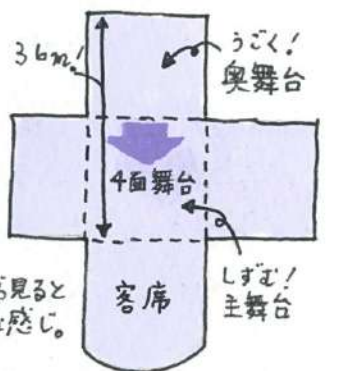


見られシノボルタワー発見!



オシャレなディテール
梅型の窓
舟形木の形の柱
ここにはどん中長や照明グッズが隠れてる!
入口の飾りは江戸時代の芝居小屋をイメージ。

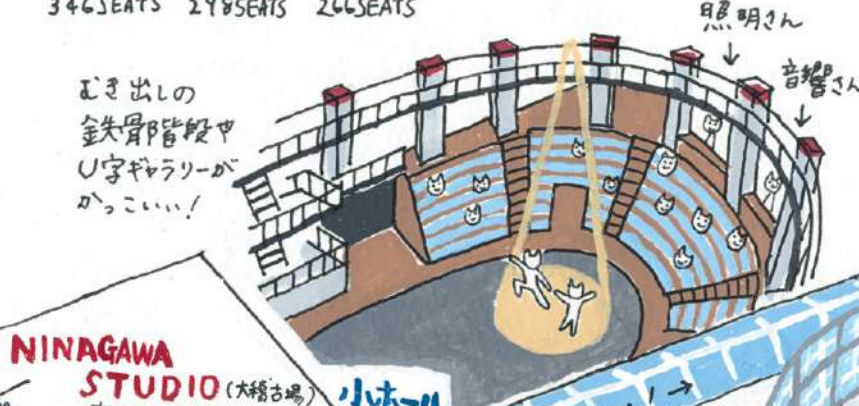
大ホール (776席)
広ーい! 舞台と、近ーい! 客席で迫力の演技が楽しめるホール。



奥舞台
4面舞台
客席
主舞台
深ーい! 奈落もあるよ
〜見学ツアーでまわって〜



渡れる! いい橋ポート1
ギャラリーを空中散歩



むき出しの鉄骨階段やU字ギャラリーがカッコいい!
照明さん
音響さん
渡れない♡けどいい橋ポート2
頭上に浮かぶ橋!



夕日がきれい!



本や映像等の資料がめっちゃある! 舞台芸術資料室



思い出の品々
お祭り気分



NINAGAWA STUDIO (大稽古場)
大ホールの舞台が再現できる広い稽古場。



長さ100m!
小ホール
大ホール
音楽ホール



あ! これは新劇心
夜は光る



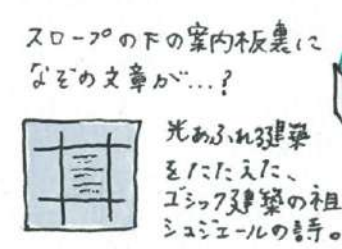
カフェ



モジモジとどん中長は荒川をモチーフに多彩な芸術活動を表す。



映像ホール (150席)
いごちのよい広さで映画鑑賞にピッタリなホール。
上はクオアテラになっています。



スロープの下の案内板裏になぞの文章が...?
光あふれる建築をにたえた、ゴシック建築の祖シムニエルの詩。



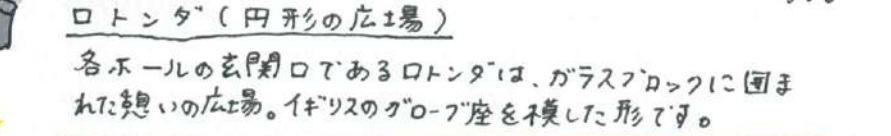
レストラン
総合受付
稽古場練習室入口
受付
チケットセンター
事務室



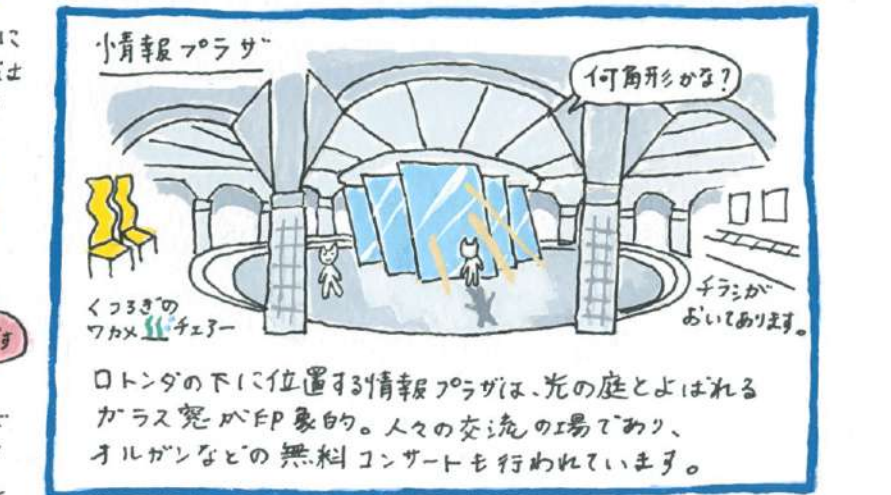
ソープ
楽ちゃん
すおう色の大理石
モザイクタイル



エジプトのハロイオンかたいは月!



ロトンダ (円形の広場)
各ホールの玄関口であるロトンダは、ガラスブロックに囲まれた憩いの広場。イギリスのグローブ座を模した形です。



小情報プラザ
ロトンダの下に位置する情報プラザは、光の庭とよばれるガラス窓が印象的。人々の交流の場であり、オルガンなどの無料コンサートも行われています。

彩の国さいたま芸術劇場 イラストマップ

4つの個性豊かなホールと稽古場などの施設が集まる劇場は、まるで1つのまちみたい。
それぞれの場所をつなぐギャラリー・情報プラザ・ロトンダは光あふれる憩いの空間です。

開館 1994年10月15日
設計 香山壽夫建築研究所
村野藤吾賞、建築業協会賞、日本建築学会賞を受賞!

音楽ホール (604席)
まるで楽器の中にいるような響きがよく、あたたかい雰囲気なホール。



ルネサンスな入口の飾り
個性の強いイス
楽譜の模様が透ける! スクリーン